

神戸高校 校史散歩 校外編（3）

「旧県一の故地と神戸南京町の春節祭」を訪ねては、好天のうちに実施されました。

神戸高校の校史ゆかりの地を中心に訪問している見学会の第3回目は、次の通り実施されました。天気予報では、曇りということでしたが、好天に恵まれ、多少寒い半日でしたが、無事終了しました。以下に、当日の記録を掲載しておきます。 (MN記)

テ ー マ	旧兵庫県立第一神戸高等女学校（県一）の場所、現県庁1号館を訪ねて
月 日	2010年2月18日（木）
集合時間	午前10時
集合場所	地下鉄県庁前駅、改札口を出たところ
案 内	永田 實（神戸高校元職員・神戸史学会委員）
参加者	全20名（うち男性3名）

見学場所とそこでの説明要約

1 県公館北玄関から入室

1階の県政展示室には、歴代知事の顔写真や年表がある。本校記念室所蔵のチャンピオンフラッグ（初代）を寄贈した大森鍾一知事、講堂入り口の四綱領「自重自治」の揮毫者服部一三知事の顔写真も並んでいる。

2 県庁1号館

県一はL字型の校舎で、その3階に講堂があった。現県庁1号館の北東角には安東聖空先生が書いた県一跡地の石版、講堂で1924年に行った孫文の「大アジア主義」の演説を記念した銘版がある。

3 相樂園

旧三田藩士の小寺泰次郎の邸宅。泰次郎は白洲次郎（一中22回）の祖父・退蔵らと活躍した。

4 小泉八雲旧居跡の碑

5 ジョセフ・ヒコ居宅跡

加古郡で生まれ1850年、15歳のときサンフランシスコへ漂流。日本人として始めてアメリカに帰化。1859年開港に際して帰国。1862年から横浜に住みわが国初の新聞「海外新聞」を発行。

6 関帝廟

関帝とは『三国志』で劉備を助けて活躍する関羽。1892年、中国人の寺としたのがはじまり。お盆のときの冥邸は有名だ。

7 日本基督教団神戸教会

アメリカン・ボード・ミッションのグリーンが布教した。その講義を聴いたのが九鬼隆義ら旧三田藩主だった。

8 東郷井

本校にも額がある東郷平八郎が若い頃、軍艦建造の監督官としてやって来、住んでいた家の敷

地内の井戸をのちに「東郷井」と呼ぶようになった。

9 県公館南正面の門柱

本校の「おとり門」と形が似ているが、公館は当時のものを再現した門柱だ。

10 元神戸小学校の碑

神戸小学校の校章の縁の部分は「八稜鏡」。これは県一の校章も同様。

11 旧四中の記念銘版・県商の記念石柱

県商（県立神戸商業高校）は東京の商法講習所と並ぶ由緒ある教育機関だ。平生鈆三郎が紛争を収めに校長として赴任したこともある。平生はのちに現在の甲南学園の創設者となった。

12 南京町の春節祭 2月13日（前夜祭）～21日

旧暦で節句を祝う中国では、旧暦の正月を「春節」として盛大に祝います。南京町でも、旧暦の正月に合わせて「春節」をアレンジして「春節祭」として1987年から毎年開催しています。1997年には神戸市の地域無形文化財に指定されました。（2010年のパンフレットから）

南京町に入ったところで解散し、12時に始まった中国雑技を見学する人や、昼食を取る人たちなどに分かれました。次年度も、このような催し物を計画していければと思います。